

## ●外科（2023年度）

### 1. 人員体制

外科常勤医は22名（スタッフ13名、専攻医9名）、非常勤医1名である。甲状腺外科は、日本医科大学より杉谷巖教授を非常勤医として招聘している。

### 2. 診療

2023年度の手術件数は1,771件（中央手術室集計）で、昨年度と大きな変動はない。

消化器領域でロボット手術件数が増加しているが、12月に2台目が導入され、今後さらなる増加が見込まれている。昨年開設したHCU4床により術後患者をより早期に回復させ、早期退院に向けた術後管理を行っている。

### 3. チーム医療

理学療法士、薬剤師、栄養士、臨床検査技師など多職種によるチーム医療によって、術後合併症の低減と在院日数の短縮が図られている。

### 4. 地域連携

ソーシャルワーカーを中心に診療支援室や連携室の積極的な活動と、地域の医療施設・福祉施設のご協力とご理解により、紹介・逆紹介の件数が増加している。

### I：外科手術件数（2023.1月－2023.12月）

	2023年（内視鏡手術）	2022年（内視鏡手術）
合計	1,739件	1,746件
頸部	32	39
肺	162(87)	130(52)
縦隔	4	6
乳房	148	185
血管	87	84
消化器	1,074(487ロボット131)	1,000(453ロボット48)
食道	9(0)	12(0)
胃	103(46ロボット33)	120(40ロボット31)
十二指腸	7(0)	7(0)
小腸	76(7)	70(14)
虫垂	126(52)	97(37)
結腸	217(78,ロボット5)	198(70)
直腸	93(58ロボット23)	96(59ロボット17)
肛門	38	38
腸閉塞	65	43
肝	45(18ロボット4)	44(9)
胆道	252(212)	244(224)
膵	41(15ロボット7)	28(8)
脾	2(1)	2
ヘルニア	278	228
外傷	14	6
再手術	13	19
その他	71	83

## Ⅱ：予定手術における術後合併症

### 1) 消化器

食道 C-D 分類：Ⅲ a:1 例、Ⅲ b:1 例、Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0

胃 C-D 分類：Ⅲ a:2 例、Ⅲ b:0、Ⅳ a, Ⅳ b:0、Ⅴ :1 例

結腸 C-D 分類：Ⅲ a:4 例、Ⅲ b:0、Ⅳ a0, Ⅳ b, Ⅴ :0

直腸 C-D 分類：Ⅲ a:5 例、Ⅲ b:6 例、Ⅳ a, Ⅳ b:0、Ⅴ :1 例

肝 C-D 分類：Ⅲ a:2、Ⅲ b:1 例、Ⅳ a, Ⅳ b:0、Ⅴ :1 例

胆道 C-D 分類：Ⅲ a:1、Ⅲ b, Ⅳ a, Ⅳ b0、Ⅴ :1 例

膵 C-D 分類：Ⅲ a:6、Ⅲ b:, Ⅳ a, Ⅳ b0、Ⅴ :1 例

#### ・消化器外科全体

手術関連死 5 (0.6%)

術死 2

在院死 3

### 2) 呼吸器

C-D 分類：Ⅲ a:7 例、Ⅲ b, Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0

### 3) 乳腺

C-D 分類Ⅲ a:9 例、C-D 分類Ⅲ b:2 例、C-D 分類Ⅳ a, Ⅳ b, Ⅴ :0

### 4) 血管

腹部大動脈瘤（非破裂）27 例 術死 0

腹部大動脈瘤（破裂）4 例 術死 2 例

EVAR 22 例 術死 0

## Ⅲ：外科全体（予定・緊急）における術死及び手術関連死総数

19 例 (1.1%)

術死 8 (予定 2、緊急 3) 例

在院死 11 (予定 3、緊急 8) 例